

新居浜市市制施行90周年記念事業に係る「テーマ（案）」

新居浜市市制施行90周年記念事業庁内検討委員会選定（案）

番号	テーマ	テーマに込める想い
1	鼓動の軌跡 おもいあげてその先へ	<p>「鼓動の軌跡」には、過去から現在までの新居浜市の歴史や、人々が歩んできた道を表現しています。市政施行90周年を迎えた今、全員で繋がり、紡いできたからこそ今の新居浜市があるということを伝えたいと思います。</p> <p>「おもいあげてその先へ」には、新居浜市の歴史や思いを受け継ぎ、さらに一步先の新居浜市へと進んでいく気持ちを込めました。新居浜市の全員が思いを一つにし、未来に向けて新居浜市をさらに盛り上げていきたいという願いを込めています。</p> <p>テーマを一言でまとめると「新居浜市の歴史と、これから動き出す新しい力」です。過去を大切にしながら、みんなで新しい新居浜市を築いていきたいという気持ちが込められています。また、新居浜市の名物である太鼓台にあやかり、「鼓動」とし、五穀豊穡の想いで重い太鼓台を差し上げる様子を表現するために、「おもいあげて」としました。</p>
2	あかがねの誇り、みんなの笑顔。 つむいだ絆で100年を創る。	<p>「あかがねの誇り」先人が築いた歴史と、困難を乗り越える強さを受け継ぎます。</p> <p>「みんなの笑顔」誰もが自分らしく、幸せに暮らせる街であり続けます。</p> <p>「つむいだ絆」80周年で深めた繋がりを、未来を支える確かな土台にします。</p> <p>「100年を創る」90周年を100年への出発点として、市民が主役となり未来を拓く土台を築きます。</p> <p>「あかがね」と共に歩んだ90年。紡いだ絆を、誰もが笑顔でいられる未来へつなぎます。先人の誇りを胸に、100周年への「希望の土台」を今、ここから。みんなの笑顔が輝く次の100年を、共に創りましょう。</p>

3	<p>ともに歩く、ともに描く。にいしま — 90年の歩みを力に、未来へ —</p>	<p>「ともに歩く」には、世代や立場を超えて、市民、地域、事業者、行政が、それぞれの役割を大切にしながら、これまでの歴史と現在の暮らしを支えてきたという想いを込めています。</p> <p>「ともに描く」には、市制施行90周年を過去を振り返るだけの機会にとどめるのではなく、その先に広がる未来を、市民一人ひとりが主体的に思い描き、ともに形にしていこうという意思を表しています。</p> <p>サブコピーである「90年の歩みを力に、未来へ」には、これまで培ってきた歴史や経験を礎とし、それを次の成長や挑戦へとつなげていく決意を込めています。</p>
4	<p>わがまち90年。響け鼓動、100年 にむけて。</p>	<p>新居浜といえば「祭り」。そこから連想される鼓動や熱量を100年に向けて絶やすことなく持ち続けていきたいという気持ちが込められています。</p>
5	<p>つなぎ紡いだ90年、未来に向かうこ の一步</p>	<p>80周年のテーマを引き継ぐような形で90周年までつないできたことを強調し、ここから先10年後の100周年を見据えたテーマとなるように”未来に向かう”と、いう想いが込められています。</p>

【参考】新居浜市市制施行90周年記念事業基本方針（目的・意義）

本市は来年、市制施行90周年という大きな節目を迎えます。本市のこれまでの歩みを振り返り、まちの発展を支えてこられた先人の功績に思いをはせるとともに、その先の100周年を見据えた新たな土台づくりを始める重要な機会です。

住んで、働き、子育てをして、笑顔で暮らせるまちとして、確かな「日常」を提供し続け、新居浜だからこそ描ける、夢と希望が輝く「未来」を創造します。

その実現に向け、市民一人ひとりがまちの歴史と未来に思いを重ね、次の時代の新居浜をともに考え、ともに築いていく契機とするため、新居浜市市制施行90周年記念事業を実施します。